

日付関数を体験 -その1-

日付時刻関数を使ってスケジュール表を作成

まず、セルの書式設定で日付の表示形式の変更を体験しましょう

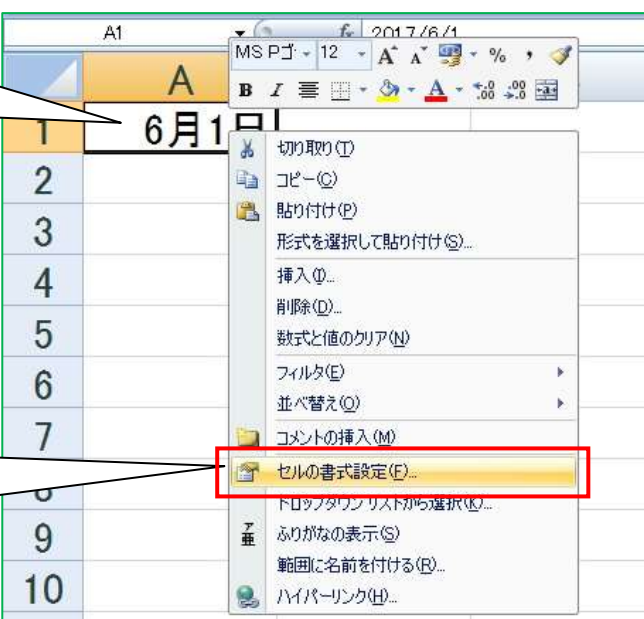
「6/1」と入力されたセルは「6月1日」と表示されますが、表示形式を変更できます

No	表示内容	セルの書式設定	分類
①	2017/6/1	yyyy/m/d	日付
②	2017 年 6 月 1 日	yyyy"年"m"月"d"日"	
③	6 月 1 日	m"月"d"日"	
④	2017 年 6 月	yyyy"年"m"月"	
⑤	1 日（木）	d"日（"aaa"）"	ユーザー 定義
⑥	1 日（木曜日）	d"日（"aaaa"）"	

日付が入力されているセルを選択し、右クリックし「セルの書式設定」ダイアログボックスを表示します。

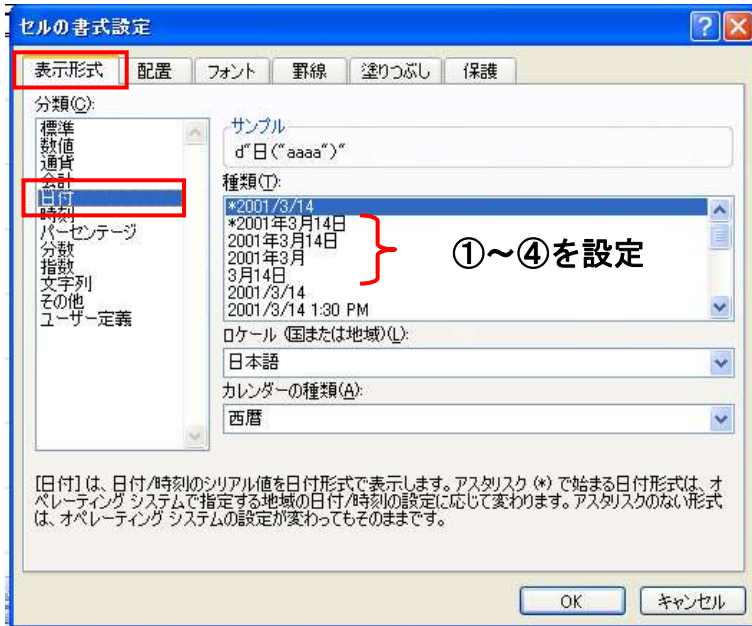
日付が入力されているセルを選択し**右クリック**します

ショートカットメニューで「**セルの書式設定**」をクリックします



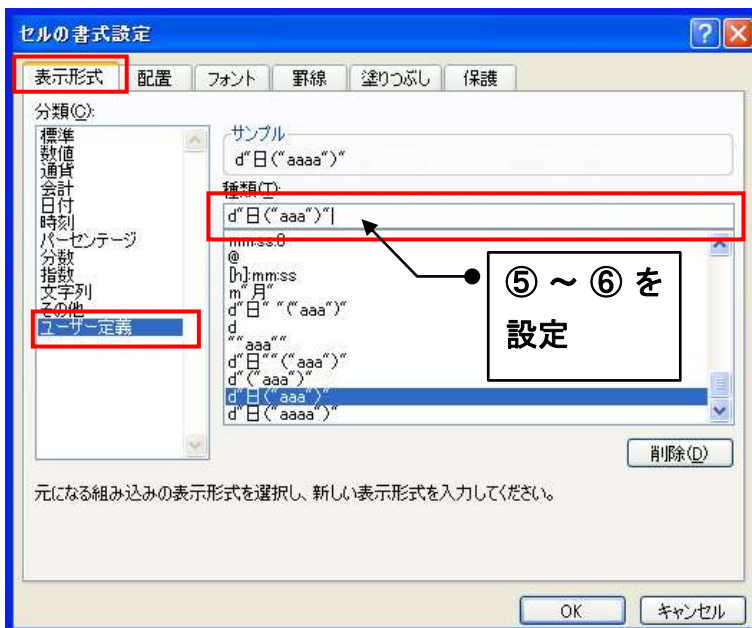
日付関数を体験 -その1-

セルの書式設定ダイアログボックスで「表示」タブを選択し、分類で「日付」を選択



分類で「ユーザー定義」を選択し、種類（T）の入力欄に

「d"日（"aaa"）"」と入力し、「OK」をクリック



入力した日付 (6/1)	2017/6/1
表示させたい 形式	1 日（木）
ユーザー定義	d"日（"aaa"）"

d	日にちを表示	例:6
aaa	曜日を表示	例: 木曜

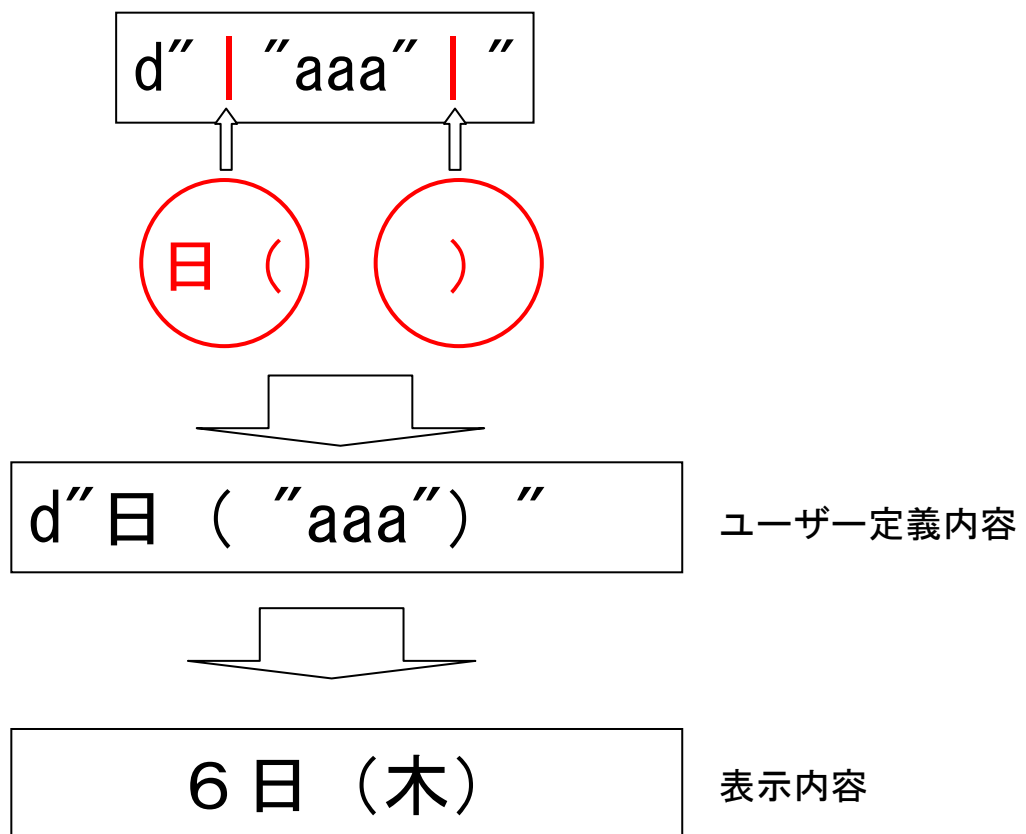
日付関数を体験 -その1-

「d"日 ("aaa") "'」を効率的に入力するために

①日本語入力モード「OFF」で 「d""aaa""」 と入力します

d""aaa""

②日本語入力モード「ON」でダブルクォーテーション（"）の間に「日（）、（）」と入力します



WEEKDAY 関数で曜日を求めよう

WEEKDAY 関数は、日付から曜日を求める関数で、曜日に対応した 1~7 の数値を返す。
今回のスケジュール表作成では「条件付き書式」で、土曜、日曜のセルを塗りつぶす時に使用します。

書式 : =WEEKDAY (シリアル値、[週の基準])
例 : =WEEKDAY (A1)

セル A1 に「9/1」と入力すると「9 月 1 日」と表示されます

※数式バーの値は「2017/9/1」

セル B1 に「=WEEKDAY(A1)」と入力すると「6」を返します

COUNTIFS			=WEEKDAY(A1)		
	A	B		C	
1	9 月 1 日	=WEEKDAY(A1)			
2					

B1			=WEEKDAY(A1)		
	A	B		C	
1	9 月 1 日	6			
2					

日付に対応する曜日の値

日曜日	「1」
月曜日	「2」
火曜日	「3」
水曜日	「4」
木曜日	「5」
金曜日	「6」
土曜日	「7」

下記のようなスケジュール表を作成します

まず、エクセルシートに次のように入力しましょう

①セル【C1】に「6/1」と入力 ※「6月1日」と表示されます

セル【A2】に「日付」 ※中央揃え

セル【B2】に「午前」 ※セル【B2】とセル【C2】を結合して中央揃え

セル【D2】に「午後」 ※セル【D2】とセル【E2】を結合して中央揃え

セル【F2】に「記事」 ※中央揃え

セル範囲【A2 : F33】に罫線「格子」を適用

②セル【C1】に「セルの書式を設定」の「日付」形式で、次の書式を設定し「2017年6月」と表示しましょう

2001 年 3 月

③セル【A3】に「=C1」と入力し、「セルの書式設定」の「ユーザー定義」で、次の書式を設定し「1日（木）」と表示しましょう

d"日（"aaa"）"

④セル【A4】に「=A3+1」と入力

⑤セル【A4】からセル【A33】までオートフィルを実施

	A4				
	A	B	C	D	E
1			2017年6月		
2	日付	午前	午後	記事	
3	1日（木）				
4	2日（金）				
5					
6					
7					
8					

「6/1」と入力し
書式「2001 年 3 月」を設定

「=C1」と入力し
書式「d"日（"aaa"）"」を設定

「=A3+1」と入力し
セル【A33】までオートフィル

日付関数を体験 -その1-

日曜日のセルを任意の色で塗りましょう

	A	B	C	D	E	F
1			2017年6月			
2	日付	午前		午後		記事
3	1日(木)					
4	2日(金)					
5	3日(土)					
6	4日(日)					
7	5日(月)					
8	6日(火)					
9	7日(水)					

表内の日曜日の行のセルを塗る

①セル範囲【A3:F33】を選択

②「条件付き書式」で「日曜日」のセルを任意の色で塗ります

「ホーム」タブ → 「条件付き書式」 → 「新しいルール」 →
「数式を使用して、書式設定するセルを決定」 をクリック
「次の数式を満たす場合に値を書式設定」のボックスに

「=weekday(\$A3)=1」と入力

新しい書式ルール

ルールの種類を選択してください(S):

- セルの値に基づいてすべてのセルを書式設定
- 指定の値を含むセルだけを書式設定
- 上位または下位に入る値だけを書式設定
- 平均より上または下の値だけを書式設定
- 一意の値または重複する値だけを書式設定
- 数式を使用して、書式設定するセルを決定

ルールの内容を編集してください(E):

次の数式を満たす場合に値を書式設定(O):

=weekday(\$A3)=1

プレビュー: 書式が設定されていません

書式(F)...

OK キャンセル

「数式を使用して、書式設定セルを決定」を選択

「=weekday(\$A3)=1」と入

「書式」ボタンをクリック

日付関数を体験 -その1-

